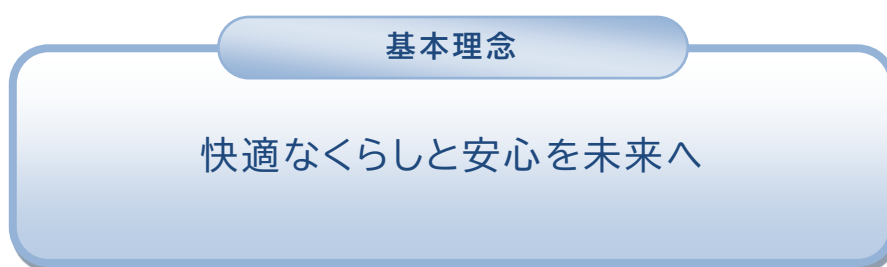


## 第3章 水道事業の現状と課題

### 1 常陸太田市水道ビジョンの評価・検証

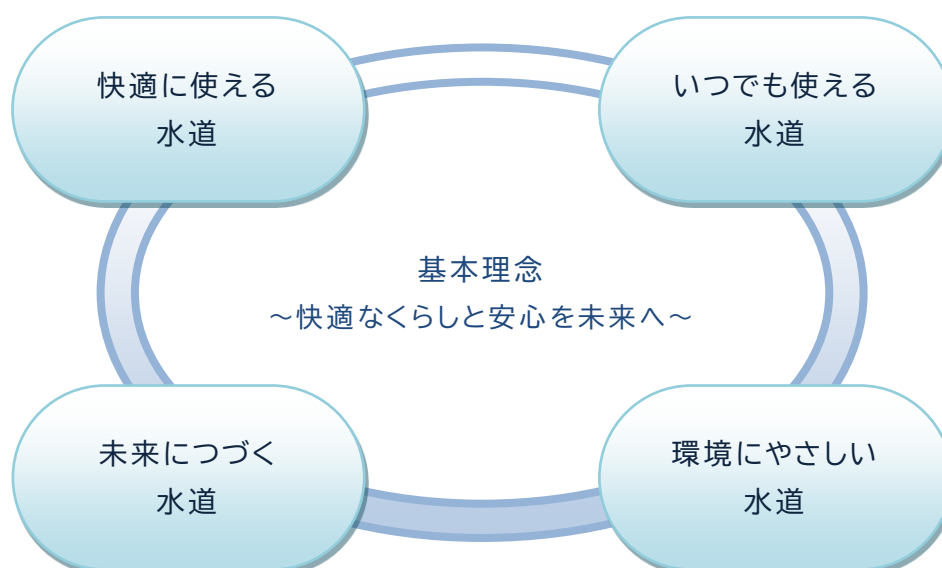
#### (1) 基本理念

平成22年3月に策定した常陸太田市水道ビジョンでは、お客様の快適な暮らしを支え、いつでも安心してご利用いただける水道を目指して、以下のように基本理念を掲げました。



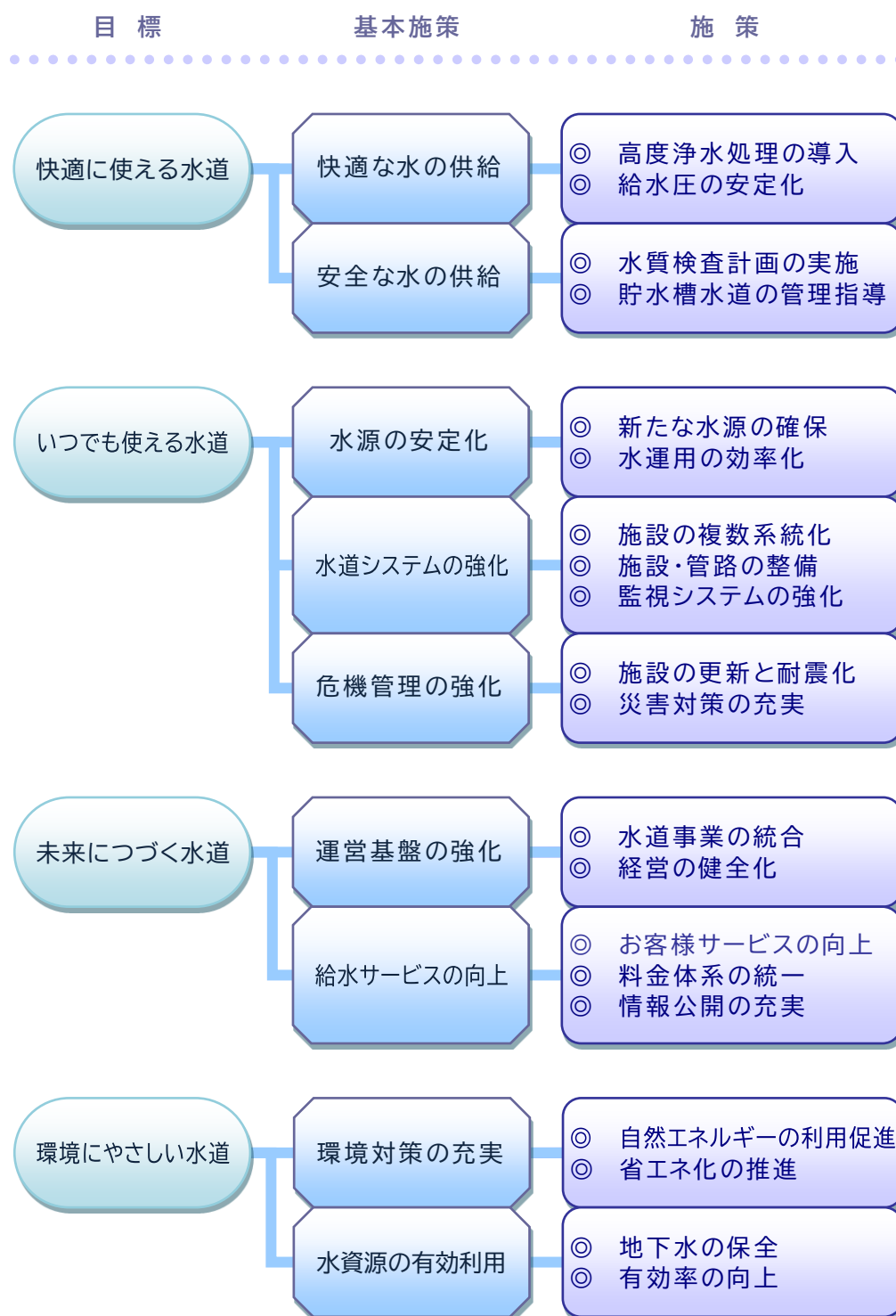
#### (2) 目標

常陸太田市水道ビジョンでは、以下の4つの目標を掲げ、それぞれの目標達成に向けた施策を展開し活動してきました。



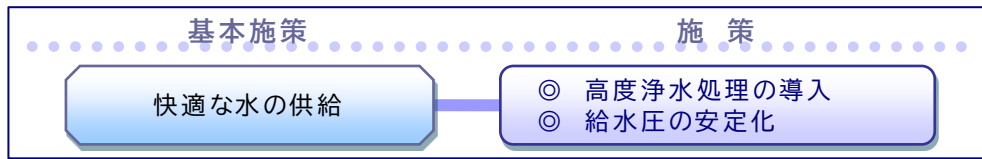
### (3) 常陸太田市水道ビジョンの施策体系及び進捗状況

#### ① 施策体系



## ② 各施策の進捗状況の詳細

『快適に使える水道』をめざして



### ◎ 高度浄水処理の導入

【計画】 竜神ダム放流水が含まれる久慈川表流水の臭気物質や消毒により有害になる成分を除去するため、新設浄水場への高度浄水処理の導入を検討します。

【実績】 平成 23～25 年度に建設した内田浄水場に活性炭ろ過による高度浄水処理設備を導入しました。

【課題】 引き続き、竜神ダム放流水の水質への対応として、浄水場への高度浄水処理設備の導入を検討する必要があります。



新実現方策 ②-1「水質の向上」

### ◎ 給水圧の安定化

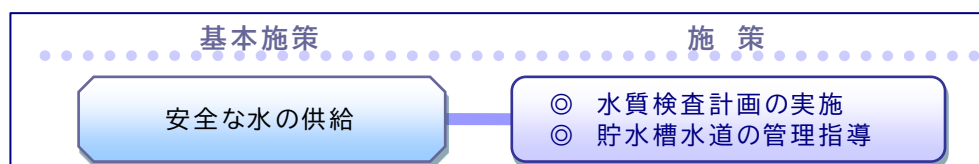
【計画】 浄配水場周辺の配水本管の補強や配水区域の見直し、増圧・減圧施設の見直しを行います。

【実績】 配水管布設替工事に合わせ、給水圧力の安定化を図るため、減圧施設及び増圧施設を設置しました。

【課題】 引き続き、布設替工事に合わせ、適正な施設の設置について検討が必要です。



新実現方策 ③-2「管路の計画的な更新」



## ◎ 水質検査計画の実施

【計画】 水道法に基づく水質検査計画を毎年作成し、計画に基づいた適切な検査を実施して、お客様に安全な水をお届けします。

【実績】 毎年、年度初めに水質検査計画を作成し、計画に基づき検査を実施しています。検査計画と結果はホームページにて公表しています。

【課題】 水質基準項目以外についても「安全な水道水の供給」の観点から、必要と判断される範囲内において水質検査を実施することが必要です。また、原水（竜神ダム放流水を含む）については、水質基準値以下となっていますが、今後数値の上昇が続く場合は、新たな浄水処理方法の導入や水質の良い水源への変更を検討する必要があります。



新実現方策 ①-1「水源水質の監視」  
①-2「水質情報の提供」

## ◎ 貯水槽水道の管理指導

【計画】 維持管理が適切に行われるよう、積極的に管理指導に努めます。

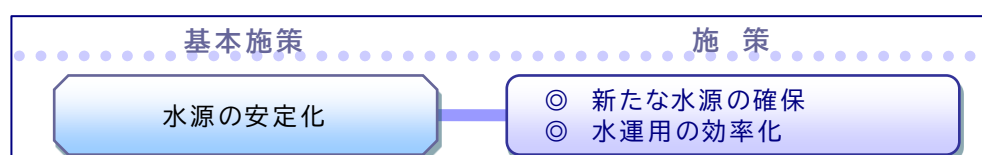
【実績】 受水槽設置者へ、適宜実施しました。

【課題】 設置者への水質管理対策として、指導、助言が必要です。



新実現方策 ②-2「貯水槽水道の適正な管理」

『いつでも使える水道』をめざして



## ◎ 新たな水源の確保

【計画】 常陸太田地区の水源はすべて瑞竜浄水場系統の水源となっており、施設能力に余裕がないため、新たに久慈川系水源を確保し、水源の安定化を図ります。

【実績】 平成23～25年度に内田浄水場の水源となる落合上水取水場を築造し、4,500m<sup>3</sup>/日の水利使用許可を得ました。

【課題】 長期的に安定した水源とするため、取水施設の所有者である民間企業と、施設の修繕や更新計画の協議を実施する必要があります。また、県の広域化に向けた県水受水の検討も必要です。



新実現方策 ④-3「危機管理体制の強化」  
⑤-2「効率的・効果的な事業運営」

## ◎ 水運用の効率化

【計画】 久慈川水系山田川水源の一時的な取水不安定といった久米浄水場の問題解決に向け、久慈川系の内田浄水場から水を送る送水管整備事業と配水区域の変更を計画しました。

【実績】 内田浄水場～佐竹配水池～久米浄水場の送水管路を整備し、内田浄水場の浄水を久米浄水場へ送水できるようになりました。  
佐竹配水池の配水区域拡大は、管路整備事業により令和3年度に完了しました。

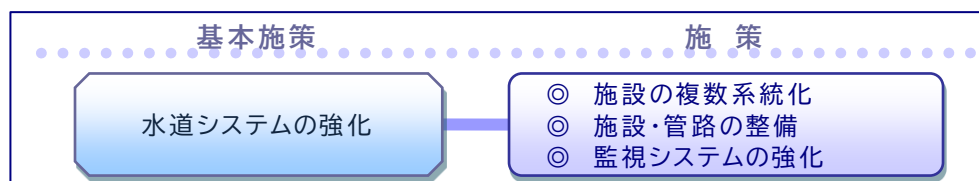
【課題】 新たな水源を活用した配水計画の見直しを行う等、効率的な水運用が必要です。



新実現方策 ④-3「危機管理体制の強化」  
⑤-2「効率的・効果的な事業経営」

表 3-1 「水運用の効率化」に関する施策一覧

名称	計画	実績
送水管路整備	佐竹配水池～久米 φ75～φ300	整備済み
	内田浄水場～佐竹配水池 φ350	整備済み
	内田浄水場～大森配水池 φ350	未整備
配水区域の変更	新設久米配水池の築造/一部増圧施設の廃止	中止
	佐竹配水池の区域拡大	整備済み



## ◎ 施設の複数系統化

【計画】 常陸太田地区はこれまで瑞竜浄水場の1系統のみで運用しているところを、内田浄水場を新設し、複数系統化してバックアップ機能を持たせ水道システムの強化を図るとともに、将来構想として瑞竜浄水場の表流水系浄水施設を廃止し大幅なコスト縮減を視野に入れます。

【実績】 内田浄水場の築造は完了し、常陸太田地区は瑞竜浄水場系と内田浄水場系の複数系統の水道システムを構築できています。

【課題】 水需要や地下水取水状況の変化を踏まえて、施設再編や最適化を検討する必要があります。



新実現方策 ④-3「危機管理体制の強化」



## ◎ 施設・管路の整備

### 〔土木施設〕

土木施設整備の[計画]及び[実績]は以下のとおりです。

表 3-2 「施設・管路の整備(土木施設)」に関する施策一覧

名称	計画	実績
統合連絡管(送配水管)	佐竹配水池～久米 φ300～φ75	整備済み(H22、24)
新設浄水場築造関連	取水、導水、浄水	整備済み(H23～26)
常陸太田系配水管	佐竹低区本管	整備済み(H23～24)
	φ300～φ150	整備済み H25～H28、H30
	瑞竜本管	未整備
新久米配水池築造	配水池	計画見直し
大野系第2送水移設	第2送水移設、減圧槽築造	計画見直し
大野浄水場系配水管	大野本管	計画見直し

〔課題〕 財政と投資のバランスを考慮し、優先順位を定めて、順次整備していることから、現時点で未整備の計画があります。  
また、状況の変化に伴い計画の見直しが必要です。



新実現方策 ③-1「施設の計画的な更新」  
③-2「管路の計画的な更新」

### 〔機械電気設備〕

機械電気設備の[計画]及び[実績]は以下のとおりです。

表 3-3 「施設・管路の整備(機械電気設備)」に関する施策一覧

名称	計画	実績
茅根水源	自家発電機新設	R1
里野宮水源	電気計装更新	未更新
常福地水源	電気設備更新	未更新
瑞竜浄水場	集中監視制御設備更新	H25
	全体系統・遠方監視更新	R3
	自家発電機新設	R2
	送水ポンプ更新	R3
落合上水取水場	自家発電機新設	H30
久米浄水場	電磁流量計更新	H26
新地浄水場	取水ポンプ更新	H27 電気計装は未更新
	宮の郷送水ポンプ電気計装更新	未更新

〔課題〕 適切なメンテナンスに努め、優先順位を定めて順次更新が必要です。



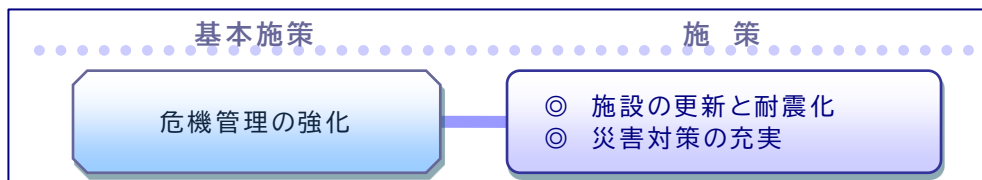
新実現方策 ③-1「施設の計画的な更新」

## ◎ 監視システムの強化

- 〔計画〕 1箇所で監視・制御できるシステムを構築し、水道水の安定供給を実現できるように、集中監視制御システムの導入を図ります。
- 〔実績〕 常陸太田地区、金砂郷地区の浄水場及び水源について、集中監視制御システムを導入しました。
- 〔課題〕 簡易水道区域を含めた、すべての水道施設が監視制御できるシステムの構築が必要です。



新実現方策 ⑤-2「効率的・効果的な事業計画」



## ◎ 施設の更新と耐震化

〔土木施設〕

- 〔計画〕 老朽化が進行している施設を順次計画的に更新します。更新する際は耐震基準を満たす構造物にするほか、管路を耐震化していきます。
- 〔実績〕 新たな構造物は耐震性を有し、管路は耐震管を採用しています。
- 〔課題〕 財政と投資のバランスを考慮しつつ、施設規模の適正化を図りながら、耐震化や老朽施設の必要な更新の実施が必要です。
- また、管路については、腐食性の高い地域もあることから、計画的な更新及び耐震化が必要です。



新実現方策 ③-1「施設の計画的な更新」  
③-2「管路の計画的な更新」  
④-2「管路の計画的な耐震化」

表 3-4 管路の耐震化に関連する業務指標

年度	管路の耐震管率	類団平均	全国平均
	R3	R3	R3
上水道事業	6.0%	7.3%	10.0%
簡易水道事業	0.0%	—	—

※簡易水道事業の「類似平均」「全国平均」が公表されていないため省略



## 〔機械電気設備〕

〔計画〕 電気計装設備に老朽化が見られるため、予防保全型の更新を図ります。

〔実績〕 設備の状況を確認し、優先順位を定めて計画的に更新を進めています。

〔課題〕 財政と投資のバランスを考慮し、必要な更新の確実な実施が必要です。



新実現方策 ③-1「施設の計画的な更新」  
④-1「施設の計画的な耐震化と浸水対策」

## ◎ 災害対策の充実

〔計画〕 給水車や臨時給水栓などの応急給水資材、復旧資材の備蓄拡大などにより、災害対策について一層の充実を図ります。

〔実績〕 給水車(4t)を所有する民間企業との災害時の応急給水支援協定(災害時に給水車を使用させていただくものです。)の締結や、応急給水資機材等の充足を図りました。

また、ライフライン給水ボランティアによる応急給水訓練を実施しています。

〔課題〕 具体的な備蓄目標を設定し、更なる充足を図ることが必要です。

また、高齢化などにより会員が減少しているライフライン給水ボランティアの見直しが必要です。

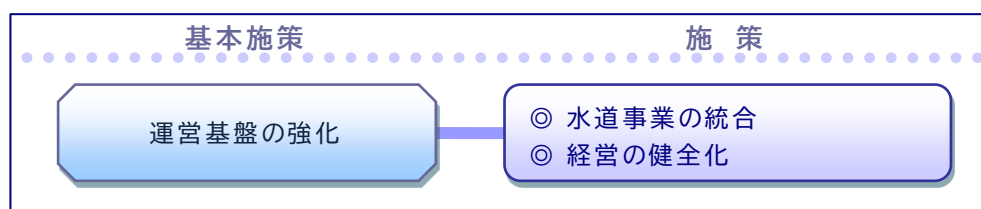


新実現方策 ④-3「危機管理体制の強化」

表 3-5 応急給水資機材の備蓄状況

応急給水資材等	規格	数量(R5)
給水車	2,000L	1 台
給水タンク	1,000L・2,000L	各 1 基
給水スタンド	4 栓/基	6 基
ポリ容器	20L	126 個
	18L	160 個
手さげポリ袋	10L	1,200 枚
	6L	2,000 枚

## 『未来につづく水道』をめざして



### ◎ 水道事業の統合

【計画】 常陸太田地区と金砂郷地区の2つの上水道事業を統合することで、運営基盤の強化を図ります。将来的には上水道事業と簡易水道事業の統合による、常陸太田市内の水道事業の一本化について検討します。

【実績】 上水道事業は、平成23年4月1日に常陸太田地区と金砂郷地区の水道事業を統合しました。

また、簡易水道事業については、里美南部簡易水道事業に水府北部簡易水道事業を令和7年4月に統合します。

【課題】 常陸太田市内の水道事業一本化に向けた施設の統廃合など、具体的な検討が必要です。



新実現方策 ⑤-2「効率的・効果的な事業計画」

### ◎ 経営の健全化

【計画】 経常経費の削減を前提として、適正な水道料金水準を検討します。

【実績】 経費削減については、業務の効率化を図った結果、職員数の削減を実現しました。

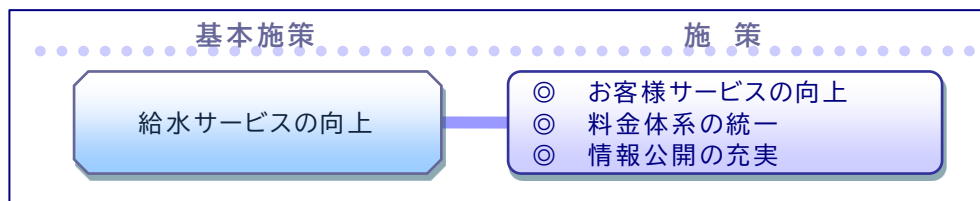
水道料金については、上水道事業が太田地区及び金砂郷地区の事業統合に合わせ平成23年4月より料金改定を実施しました。

【課題】 人口減少に伴う料金収入の減少が想定されることから、引き続き適正な水道料金水準を検討し、料金改定が必要です。

また、今後増大する施設の維持管理や更新工事に対応するため、職員全体の知識や技術力の向上に努めることが必要です。



新実現方策 ⑤-2「効率的・効果的な事業計画」  
⑤-3「資産の有効活用」  
⑤-5「持続可能な水道料金の検討と見直し」  
⑦-2「組織力の強化」



## ◎ お客様サービスの向上

【計画】 お客様ひとりひとりに対して親切・丁寧な対応をこころがけ、貴重なご意見を事業運営の指針として採り入れるとともに、窓口業務の充実とサービス水準の向上を図ります。

【実績】 窓口サービスは、親切・丁寧な対応を継続してこころがけた接客に努めています。

料金支払い方法は、平成23年4月より煩雑さの解消のため、下水道料金と合算請求とし、平成24年4月よりコンビニ支払い、平成29年1月よりクレジットカード決済を開始し、お客様の利便性向上に努めてきました。

また、令和5年度から収納課、出納室との連携により対応できる窓口を拡大しました。

【課題】 更なる利便性向上に向けた検討(キャッシュレス決済の導入等)が必要です。

➡ 新実現方策 ⑥-1「情報発信の充実」  
⑥-2「水道料金の納付方法の多様化」

表 3-6 方法別収納額の推移

### ・上水道事業

件/年

納付方法	R1	R2	R3	R4	R5
納付書(窓口)	12,333(6%)	11,508(5%)	10,494(5%)	9,388(5%)	10,362(5%)
納付書(コンビニ)	14,876(7%)	16,066(7%)	17,000(8%)	17,322(8%)	18,910(9%)
口座振替	190,391(86%)	188,671(85%)	187,133(84%)	173,884(84%)	184,916(83%)
クレジット	4,867(2%)	6,332(3%)	7,299(3%)	7,336(4%)	7,501(3%)
計	222,467	222,577	221,926	207,930	221,689

### ・簡易水道事業

件/年

納付方法	R1	R2	R3	R4	R5
納付書(窓口)	1,990(5%)	1,909(5%)	2,077(5%)	1,797(5%)	1,960(5%)
納付書(コンビニ)	2,289(6%)	2,339(6%)	2,375(6%)	2,457(7%)	2,582(7%)
口座振替	33,984(88%)	33,749(88%)	33,639(87%)	30,084(87%)	32,938(87%)
クレジット	285(1%)	405(1%)	463(1%)	392(1%)	452(1%)
計	38,548	38,402	38,554	34,730	37,932

## ◎ 料金体系の統一

- 〔計画〕 常陸太田地区と金砂郷地区の料金体系を統一します。  
また、簡易水道事業についても水府地区と里美地区の料金体系を統一することを検討します。
- 〔実績〕 平成 23 年 4 月より常陸太田地区及び金砂郷地区の料金体系を統一しました。  
令和 7 年 4 月より水府地区及び里美地区の料金体系を統一します。
- 〔課題〕 上水道事業と簡易水道事業の統合に向けて、料金体系の統一を検討します。



新実現方策 ⑤-5「持続可能な水道料金の検討及び見直し」

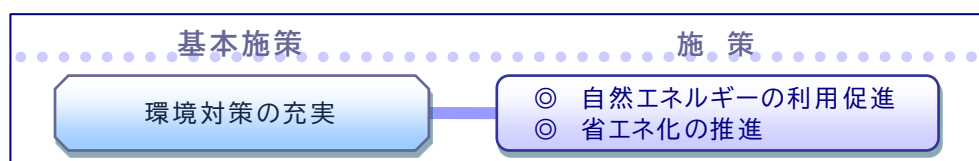
## ◎ 情報公開の充実

- 〔計画〕 ホームページや広報誌を利用した情報の公開と内容の充実を図ります。
- 〔実績〕 ホームページ及び広報誌での情報公開を、継続して行っています。  
〔現在のホームページの主な内容〕
- ・水道料金について
  - ・水道の開始・中止・変更について
  - ・指定給水装置工事事業者について
  - ・加入分担金、手数料について
  - ・水道工事の申し込みについて
  - ・ライフライン給水ボランティアについて
  - ・漏水等について
  - ・断水、濁水の情報について
  - ・水質検査計画及び検査結果について
- 〔課題〕 ホームページでの掲載内容の更なる充実と分かりやすい情報の提供に努める必要があります。



新実現方策 ⑥-1「情報発信の充実」

『環境にやさしい水道』をめざして



## ◎ 自然エネルギーの利用促進

【計画】 これから建設を予定している施設に太陽光発電システムなどの導入を検討し、クリーンな自然エネルギーの利用促進を図ります。

【実績】 瑞竜浄水場、内田浄水場、佐竹配水池、大森配水池に太陽光発電システムを導入しました。

【課題】 今後も継続した自然エネルギー(再生可能エネルギー)の有効利用を促進する必要があります。



新実現方策 ⑧-1「エネルギー対策の推進」

表 3-7 二酸化炭素排出量の削減

	R2	R3	R4	R5
総電気使用量(kwh)	5,735,366	5,582,709	5,555,725	5,429,766
総二酸化炭素排出量(t-CO <sub>2</sub> )	2,798.17	2,566.25	2,515.82	2,481.40
自家発電量(太陽光・kwh)	53,636	56,625	45,573	57,456
総二酸化炭素排出削減量(t-CO <sub>2</sub> )	24.5	25.3	20.80	26.30
排出量に対する削減量	0.88%	0.99%	0.83%	1.06%

## ◎ 省エネ化の推進

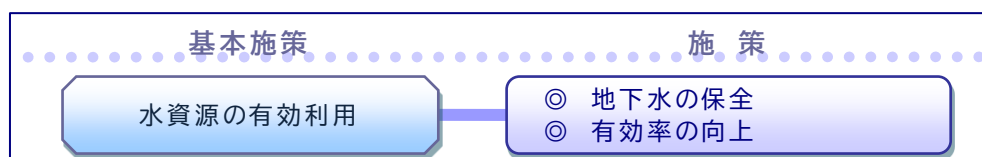
【計画】 設備の更新に合わせて省エネ型機器の導入を検討するとともに、多段増圧の場合は1段目を直結増圧方式に変更するなど、配水管流入側圧力の有効利用を図ります。

【実績】 ポンプの更新では、高効率のポンプを導入し、一部の増圧場では直結増圧装置を採用しました。  
また、瑞竜浄水場の照明を LED 化しました。

【課題】引き続き、高効率の省エネ型機器の導入や照明機器の LED 化を進めることにより、省エネルギー化に加え、二酸化炭素の削減を図る必要があります。



新実現方策 ⑧-1「エネルギー対策の推進」



## ◎ 地下水の保全

【計画】 常陸太田地区の地下水の水源(3箇所)では取水量の低下がみられていることから、地域水環境を保護する観点から地下水の取水量を抑制して、久慈川系に計画している新設水源を有効利用します。

【実績】 内田浄水場の稼働開始(平成26年度)に伴い新設水源を利用することで、地下水取水量の抑制が図られました。

【課題】 貴重な水資源を次世代に継承していくためにも、地下水の保全を図る必要があります。



新実現方策 ⑧-2「地下水の保全」

図 3-1 総取水量に対する地下水取水量の割合

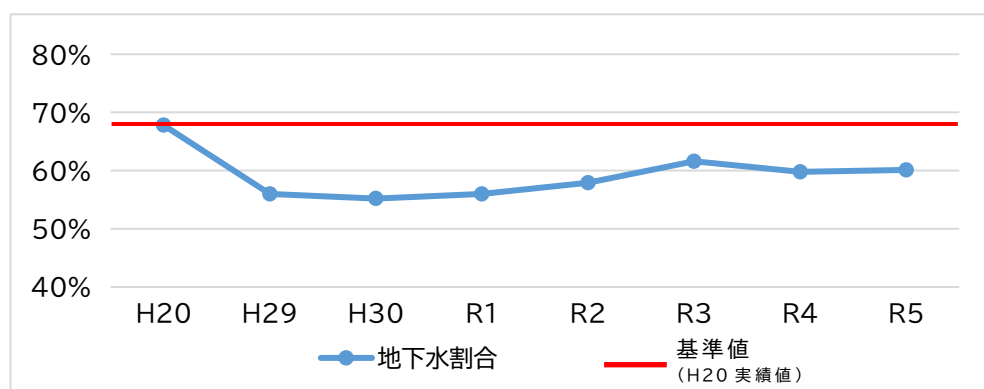


表 3-8 総取水量に対する地下水取水量の割合

年度	単位	H20 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5
地下水年間総取水量	千 $\text{m}^3$	4,421	3,106	3,437	3,568	3,304	3,337
年間総取水量	千 $\text{m}^3$	6,519	5,696	5,933	5,795	5,520	5,551
地下水割合	%	67.8	56.0	57.9	61.6	59.9	60.1

## ◎有効率の向上

【計画】 計画的に老朽管の更新を行い、有効率の向上に努めます。

【実績】 上水道事業は老朽管からの漏水等による無効水量の増加により、有効率の低下がみられます。

簡易水道事業は、しばらく上昇傾向が続いていましたが、令和2年度から減少傾向に転じています。

また、広報誌やホームページにおいて給水管の管理について掲載し、有効率の向上に努めました。

【課題】 漏水の原因と思われる老朽管や受水設備の更新をより一層推進し、有効率の向上を図る必要があります。個人管理の給水管の漏水については、引き続き指導、助言を図る必要があります。



新実現方策 ③-2「管路の計画的な更新」  
④-2「管路の計画的な耐震化」

図 3-2 各事業の有効率の推移

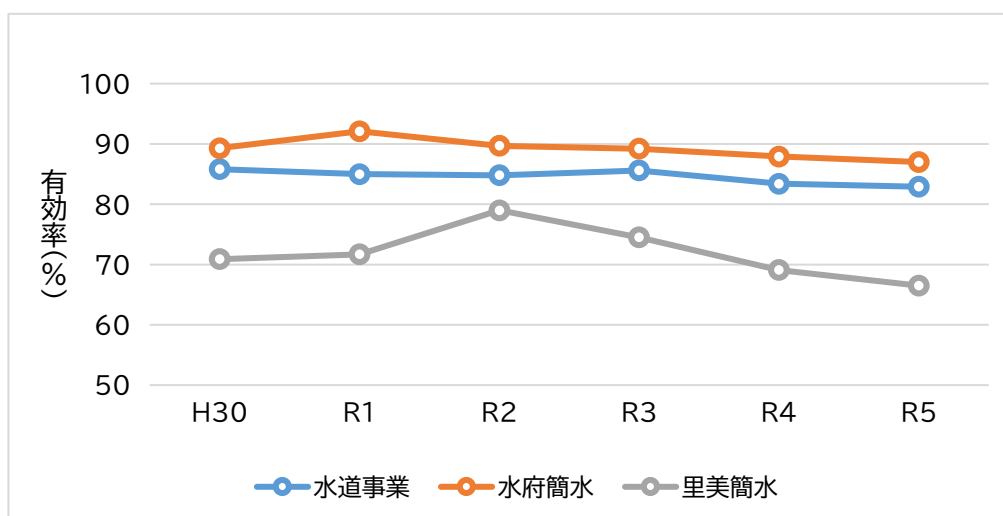


表 3-9 各事業の有効率の推移

事業	単位	H30	R1	R2	R3	R4	R5
上水道事業	%	85.8	85.0	84.8	85.6	83.4	82.9
簡易水道事業 (水府地区)	%	89.3	92.1	89.7	89.2	87.9	87.0
簡易水道事業 (里美地区)	%	70.9	71.7	79.0	74.5	69.1	66.5

## 2 経営比較分析表を活用した現状分析

令和5年度の経営比較分析表を用いて、上水道事業及び簡易水道事業における経営の健全性・効率性及び老朽化の状況について現状を分析します。

### (1) 経営の健全性・効率性

#### ① 経常収支比率

項 目		経常収支比率(%)																		
指標の意味		当該年度において、給水収益や一般会計からの繰入金などの収益で、維持管理費や支払利息などの費用をどの程度賄えているかを表す指標です。当該指標は、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要です。																		
算出式		$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>経常収支比率(%)</p><p>【108.24】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>104.73</td><td>104.75</td><td>107.28</td><td>111.59</td><td>107.19</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>109.01</td><td>108.83</td><td>109.23</td><td>108.04</td><td>107.49</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	104.73	104.75	107.28	111.59	107.19	類似団体	109.01	108.83	109.23	108.04	107.49
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	104.73	104.75	107.28	111.59	107.19															
類似団体	109.01	108.83	109.23	108.04	107.49															
評価	本市の経常収支比率は、100%を上回っていますが、今後の設備投資に伴う維持管理費の増加や人口減少に伴う給水収益の減少が見込まれるため、維持管理の効率化による経費削減や給水収益の向上が課題となります。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>経常収支比率(%)</p><p>【103.05】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>108.98</td><td>115.65</td><td>115.13</td><td>115.84</td><td>100.24</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>100.27</td><td>103.57</td><td>100.97</td><td>101.68</td><td>97.35</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	108.98	115.65	115.13	115.84	100.24	類似団体	100.27	103.57	100.97	101.68	97.35
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	108.98	115.65	115.13	115.84	100.24															
類似団体	100.27	103.57	100.97	101.68	97.35															
評価	本市の経常収支比率は、100%を上回っていますが、収益の多くを一般会計からの繰入に頼っていることから、維持管理の効率化による経費削減や料金改定等による給水収益の向上が課題となります。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】



## ② 累積欠損金比率

項 目		累積欠損金比率(%)																		
指標の意味		営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金などでも補填することができず、複数年度にわたって累積した損失の状況を表す指標です。当該指標は、累積欠損金が発生していないことを示す 0%である必要があります。																		
算出式		$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>累積欠損金比率(%)</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>3.70</td><td>4.34</td><td>4.69</td><td>4.72</td><td>5.76</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	類似団体	3.70	4.34	4.69	4.72	5.76
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00															
類似団体	3.70	4.34	4.69	4.72	5.76															
評価	本市の累積欠損金比率は 0%であり、欠損金は発生していない状況です。本市の経営状況は健全であるといえます。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>累積欠損金比率(%)</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>8.57</td><td>5.78</td><td>8.73</td><td>15.24</td><td>25.06</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	類似団体	8.57	5.78	8.73	15.24	25.06
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00															
類似団体	8.57	5.78	8.73	15.24	25.06															
評価	本市の累積欠損金比率は 0%であり、欠損金は発生していない状況です。本市の経営状況は健全であるといえます。																			

グラフ凡例

■ 常陸太田市值    — 類似団体平均値    【令和5年度全国平均値】

### ③ 流動比率

項 目		流動比率(%)																		
指標の意味		短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。当該指標は、1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金などがある状況を示す100%以上であることが必要です。																		
算出式		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>流動比率(%)</p><p>【243.36】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>384.02</td><td>348.79</td><td>345.76</td><td>357.56</td><td>333.88</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>365.18</td><td>327.77</td><td>338.02</td><td>345.94</td><td>329.70</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	384.02	348.79	345.76	357.56	333.88	類似団体	365.18	327.77	338.02	345.94	329.70
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	384.02	348.79	345.76	357.56	333.88															
類似団体	365.18	327.77	338.02	345.94	329.70															
評価	本市の流動比率は100%を大幅に超えていることから、短期債務に対する十分な支払能力を有しているといえます。ただし、資金の効率的運用の観点からは、事業の停滞などから流動比率が高いことも考えられるため、適正な水準の確保が重要となります。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>流動比率(%)</p><p>【179.30】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>147.64</td><td>295.79</td><td>429.16</td><td>551.43</td><td>457.17</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>139.67</td><td>92.24</td><td>116.00</td><td>132.64</td><td>134.22</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	147.64	295.79	429.16	551.43	457.17	類似団体	139.67	92.24	116.00	132.64	134.22
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	147.64	295.79	429.16	551.43	457.17															
類似団体	139.67	92.24	116.00	132.64	134.22															
評価	本市の流動比率は100%を大幅に超えていることから、短期債務に対する十分な支払能力を有しているといえます。ただし、資金の効率的運用の観点からは、事業の停滞などから流動比率が高いことも考えられるため、適正な水準の確保が重要となります。																			

グラフ凡例

■ 常陸太田市值    — 類似団体平均値    【令和5年度全国平均値】

#### ④ 企業債残高対給水収益比率

項 目		企業債残高対給水収益比率(%)																		
指標の意味		給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標です。																		
算出式		$\frac{\text{企業債現在残高合計}}{\text{給水収益}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>企業債残高対給水収益比率(%)</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>543.97</td><td>516.44</td><td>490.96</td><td>542.98</td><td>449.54</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>371.65</td><td>397.10</td><td>379.91</td><td>386.61</td><td>381.56</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	543.97	516.44	490.96	542.98	449.54	類似団体	371.65	397.10	379.91	386.61	381.56
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	543.97	516.44	490.96	542.98	449.54															
類似団体	371.65	397.10	379.91	386.61	381.56															
評価	本市の企業債残高対給水収益比率は、減少傾向にありますが類似団体平均値及び全国平均値と比較して高い割合を示しています。世代間負担の公平性の観点から、今後新たな借り入れを抑制し、企業債残高の減少に向け取り組んでいく必要があります。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>企業債残高対給水収益比率(%)</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>753.76</td><td>807.02</td><td>941.09</td><td>1,071.9</td><td>1,154.0</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>1,390.5</td><td>1,546.9</td><td>1,471.3</td><td>1,495.6</td><td>1,331.8</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	753.76	807.02	941.09	1,071.9	1,154.0	類似団体	1,390.5	1,546.9	1,471.3	1,495.6	1,331.8
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	753.76	807.02	941.09	1,071.9	1,154.0															
類似団体	1,390.5	1,546.9	1,471.3	1,495.6	1,331.8															
評価	本市の企業債残高対給水収益比率は、類似団体平均値を下回っているものの、現在、大規模な拡張工事を進め企業債残高が増加傾向にあるため、今後新たな借り入れを抑制し、企業債残高の減少に向け取り組んでいく必要があります。																			

グラフ凡例

■常陸太田市値    — 類似団体平均値    【令和5年度全国平均値】

## ⑤ 料金回収率

項 目		料金回収率(%)																		
指標の意味		給水にかかる費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、料金水準などを評価することが可能です。当該指標は、供給単価と給水原価との関係を見るものであり、料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを意味します。																		
算出式		$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>料金回収率(%)</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>100.66</td><td>101.07</td><td>103.29</td><td>92.16</td><td>103.57</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>98.77</td><td>95.79</td><td>98.30</td><td>93.82</td><td>95.04</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	100.66	101.07	103.29	92.16	103.57	類似団体	98.77	95.79	98.30	93.82	95.04
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	100.66	101.07	103.29	92.16	103.57															
類似団体	98.77	95.79	98.30	93.82	95.04															
評価	本市の料金回収率は、100%を上回っている状況です。しかしながら今後、更新等により維持管理費の増加が見込まれることから、維持管理の効率化による経費削減、適切な料金収入の確保が求められます。																			
簡易水道事業	結果	<div><p>料金回収率(%)</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>52.23</td><td>54.59</td><td>43.69</td><td>40.87</td><td>42.07</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>62.43</td><td>51.10</td><td>51.76</td><td>46.15</td><td>47.78</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	52.23	54.59	43.69	40.87	42.07	類似団体	62.43	51.10	51.76	46.15	47.78
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	52.23	54.59	43.69	40.87	42.07															
類似団体	62.43	51.10	51.76	46.15	47.78															
評価	本市の料金回収率は、施設の維持管理費の増加等により100%を大幅に下回っており、給水費用を給水収益で賄えていない状況です。今後、維持管理の効率化による経費削減、適切な料金収入の確保が求められます。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】

## ⑥ 給水原価

項 目		給水原価(円)																		
指標の意味		有収水量 1 m <sup>3</sup> あたりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標です。																		
算出式		$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料費及び不用品売却額} + \text{付帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$																		
上水道事業	結果	<div><p>給水原価(円)</p><p>【177.56】</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>205.18</td><td>203.35</td><td>199.93</td><td>204.82</td><td>201.40</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>173.67</td><td>171.13</td><td>173.70</td><td>178.94</td><td>180.19</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	205.18	203.35	199.93	204.82	201.40	類似団体	173.67	171.13	173.70	178.94	180.19
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	205.18	203.35	199.93	204.82	201.40															
類似団体	173.67	171.13	173.70	178.94	180.19															
評価	本市の給水原価は、類似団体平均値及び全国平均値を上回っていることから、引続き投資の効率化や費用削減に努める必要があります。																			
簡易水道事業	結果	<div><p>給水原価(円)</p><p>【285.48】</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>297.79</td><td>285.56</td><td>357.27</td><td>347.87</td><td>373.50</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>224.51</td><td>269.64</td><td>276.18</td><td>315.83</td><td>319.76</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	297.79	285.56	357.27	347.87	373.50	類似団体	224.51	269.64	276.18	315.83	319.76
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	297.79	285.56	357.27	347.87	373.50															
類似団体	224.51	269.64	276.18	315.83	319.76															
評価	本市の給水原価は、類似団体平均値及び全国平均値を上回っていることから、引続き投資の効率化や費用削減に努める必要があります。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】

# ⑦ 施設利用率

項 目		施設利用率(%)																		
指標の意味		一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。																		
算出式		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>施設使用率(%)</p><p>【59.81】</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>68.46</td><td>68.91</td><td>66.81</td><td>66.21</td><td>66.21</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>59.67</td><td>60.12</td><td>60.34</td><td>59.54</td><td>59.26</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	68.46	68.91	66.81	66.21	66.21	類似団体	59.67	60.12	60.34	59.54	59.26
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	68.46	68.91	66.81	66.21	66.21															
類似団体	59.67	60.12	60.34	59.54	59.26															
評価	本市の施設利用率は類似団体平均値及び全国平均値を上回っており、効率的に施設を利用できている状況です。 しかしながら、将来の給水人口の減少に伴う水需要の減少が見込まれる状況であることから、需要に合わせた施設の最適化が課題です。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>施設使用率(%)</p><p>【53.73】</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>58.15</td><td>60.71</td><td>58.96</td><td>60.99</td><td>62.85</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>55.30</td><td>54.14</td><td>53.79</td><td>56.40</td><td>54.97</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	58.15	60.71	58.96	60.99	62.85	類似団体	55.30	54.14	53.79	56.40	54.97
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	58.15	60.71	58.96	60.99	62.85															
類似団体	55.30	54.14	53.79	56.40	54.97															
評価	本市の施設利用率は類似団体平均値及び全国平均値を上回っており、効率的に施設を利用できている状況です。 しかしながら、将来の給水人口の減少に伴う水需要の減少が見込まれる状況であることから、需要に合わせた施設の最適化が課題です。																			

グラフ凡例

■ 常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】

## ⑧ 有収率

項 目		有収率(%)																		
指標の意味		施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標です。																		
算出式		$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>有収率(%)</p><p>【89.42】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>83.28</td><td>83.13</td><td>83.91</td><td>81.76</td><td>81.25</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>84.60</td><td>84.24</td><td>84.19</td><td>83.93</td><td>83.84</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	83.28	83.13	83.91	81.76	81.25	類似団体	84.60	84.24	84.19	83.93	83.84
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	83.28	83.13	83.91	81.76	81.25															
類似団体	84.60	84.24	84.19	83.93	83.84															
評価	本市の有収率は、類似団体平均値及び全国平均値を下回っている状況であり、漏水が主な要因となっています。水需要が減少傾向の中、計画的な漏水防止対策が必要となります。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>有収率(%)</p><p>【71.52】</p><table><thead><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr></thead><tbody><tr><td>常陸太田市</td><td>81.76</td><td>77.63</td><td>77.73</td><td>72.70</td><td>70.09</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>78.32</td><td>76.24</td><td>73.81</td><td>73.10</td><td>71.36</td></tr></tbody></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	81.76	77.63	77.73	72.70	70.09	類似団体	78.32	76.24	73.81	73.10	71.36
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	81.76	77.63	77.73	72.70	70.09															
類似団体	78.32	76.24	73.81	73.10	71.36															
評価	本市の有収率は、類似団体平均値及び全国平均値をやや下回っている状況であり、漏水が主な要因となっています。水需要が減少傾向の中、計画的な漏水防止対策が必要となります。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】

## (2) 老朽化の状況

### ① 有形固定資産減価償却率

項 目		有形固定資産減価償却率(%)																		
指標の意味		有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽度合いを示しています。																		
算出式		$\frac{\text{有形固定資産減価償却費累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>有形固定資産減価償却率(%)</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>53.14</td><td>54.61</td><td>56.38</td><td>57.23</td><td>58.66</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>48.17</td><td>48.83</td><td>49.96</td><td>50.82</td><td>51.82</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	53.14	54.61	56.38	57.23	58.66	類似団体	48.17	48.83	49.96	50.82	51.82
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	53.14	54.61	56.38	57.23	58.66															
類似団体	48.17	48.83	49.96	50.82	51.82															
評価	本市の有形固定資産減価償却率は、類似団体平均値及び全国平均値と比べやや高い状況にあるため、施設全体の計画的な更新が必要です。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>有形固定資産減価償却率(%)</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>6.64</td><td>12.91</td><td>18.61</td><td>24.07</td><td>28.81</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>34.83</td><td>31.44</td><td>35.43</td><td>41.69</td><td>45.06</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	6.64	12.91	18.61	24.07	28.81	類似団体	34.83	31.44	35.43	41.69	45.06
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	6.64	12.91	18.61	24.07	28.81															
類似団体	34.83	31.44	35.43	41.69	45.06															
評価	本市の有形固定資産減価償却率は、類似団体平均値及び全国平均値と比べやや低い状況にありますが、増加傾向にあるため、施設全体の計画的な更新が必要です。																			

グラフ凡例

■常陸太田市値    — 類似団体平均値    【令和5年度全国平均値】



## ② 管路経年化率

項 目		管路経年化率(%)																		
指標の意味		法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合いを示しています。																		
算出式		$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>管路経年化率(%)</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>11.59</td><td>12.39</td><td>13.41</td><td>15.27</td><td>16.45</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>17.12</td><td>18.18</td><td>19.32</td><td>21.16</td><td>22.72</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	11.59	12.39	13.41	15.27	16.45	類似団体	17.12	18.18	19.32	21.16	22.72
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	11.59	12.39	13.41	15.27	16.45															
類似団体	17.12	18.18	19.32	21.16	22.72															
評価	本市の管路経年化率は、類似団体平均値及び全国平均値を下回る水準です。管路の老朽化が進む傾向であり、計画的な更新・対策が必要です。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>管路経年化率(%)</p><table><tr><th></th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>12.51</td><td>12.51</td><td>12.96</td><td>15.50</td><td>17.72</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>10.05</td><td>10.78</td><td>11.16</td><td>14.82</td><td>17.05</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	12.51	12.51	12.96	15.50	17.72	類似団体	10.05	10.78	11.16	14.82	17.05
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	12.51	12.51	12.96	15.50	17.72															
類似団体	10.05	10.78	11.16	14.82	17.05															
評価	本市の管路経年化率は、類似団体平均値は上回っていますが、全国平均値を下回る水準です。管路の老朽化が進む傾向であり、計画的な更新・対策が必要です。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值    — 類似団体平均値    【令和5年度全国平均値】

### ③ 管路更新率

項 目		管路更新率(%)																		
指標の意味		当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できる指標です。																		
算出式		$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$																		
上水道事業	結果	<div><p>管路更新率(%)</p><p>【0.62】</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>0.12</td><td>0.13</td><td>0.12</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.52</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	0.24	0.24	0.12	0.13	0.12	類似団体	0.54	0.57	0.52	0.48	0.48
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	0.24	0.24	0.12	0.13	0.12															
類似団体	0.54	0.57	0.52	0.48	0.48															
評価	本市の管路更新率は、類似団体平均値及び全国平均値を下回っています。計画的な更新が必要です。																			

簡易水道事業	結果	<div><p>管路更新率(%)</p><p>【0.49】</p><table><tr><td></td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td><td>R05</td></tr><tr><td>常陸太田市</td><td>0.28</td><td>0.20</td><td>0.32</td><td>0.20</td><td>0.27</td></tr><tr><td>類似団体</td><td>0.19</td><td>0.26</td><td>0.29</td><td>1.80</td><td>0.29</td></tr></table></div>		R01	R02	R03	R04	R05	常陸太田市	0.28	0.20	0.32	0.20	0.27	類似団体	0.19	0.26	0.29	1.80	0.29
		R01	R02	R03	R04	R05														
常陸太田市	0.28	0.20	0.32	0.20	0.27															
類似団体	0.19	0.26	0.29	1.80	0.29															
評価	本市の管路更新率は、類似団体平均値及び全国平均値を下回っています。計画的な更新が必要です。																			

グラフ凡例

■常陸太田市值 — 類似団体平均値 【令和5年度全国平均値】